

授業科目名	体育スポーツ実践的研究演習I	
科目番号	02JD102	
単位数	2.0単位	
標準履修年次	1年次	
時間割	筑波:秋学期 鹿屋:後期、木曜1限	
担当教員	山本正嘉、高橋仁大、松尾彰文、前田明、金高宏文	
授業概要	<p>体育およびスポーツにおける実践的な研究とは何かを理解し、自身でも論文の作成ができるようになるための方法論を学ぶ。当該研究の発表の場である『スポーツパフォーマンス研究』に掲載された過去の論文を購読し、それを題材として実践的研究とは何か、またどのように論文をまとめるべきかについて理解を深めるとともに、自身のデータをもとに実践的研究の論文としてまとめる作業を行う。</p>	
備考	鹿屋体育大学開講	
授業形態	演習	
学習目標	<p>体育およびスポーツにおける実践的な研究能力とは何かについて、①過去の研究者が発表した論文を購読することにより理解し、②自らが携わるフィールドでのデータを元に、実践的な研究論文としてどうまとめるかを考えることにより、その研究能力を身につけることを目指す。</p>	
授業計画	1. 演習の趣旨説明:実践的研究とは何か	山本、高橋、松尾、前田、金高
	2. 論文の購読と討議(例:陸上競技)	山本、高橋、松尾、前田、金高
	3. 自身の研究のまとめ方(同上)	山本、高橋、松尾、前田、金高
	4. 論文の購読と討議(例:競泳)	山本、高橋、松尾、前田、金高
	5. 自身の研究のまとめ方(同上)	山本、高橋、松尾、前田、金高
	6. 論文の購読と討議(例:球技スポーツ)	山本、高橋、松尾、前田、金高
	7. 自身の研究のまとめ方(同上)	山本、高橋、松尾、前田、金高
	8. 論文の購読と討議(例:体操競技)	山本、高橋、松尾、前田、金高
	9. 自身の研究のまとめ方(同上)	山本、高橋、松尾、前田、金高
	10. 論文の購読と討議(例:水上スポーツ)	山本、高橋、松尾、前田、金高
	11. 自身の研究のまとめ方(同上)	山本、高橋、松尾、前田、金高
	12. 論文の購読と討議(例:武道)	山本、高橋、松尾、前田、金高
	13. 自身の研究のまとめ方(同上)	山本、高橋、松尾、前田、金高
	14. 論文の購読と討議(例:自転車競技)	山本、高橋、松尾、前田、金高
	15. 自身の研究のまとめ方(同上)	山本、高橋、松尾、前田、金高
履修条件		
評価方法	<p>演習への積極的な参加態度から評価する。『スポーツパフォーマンス研究』をはじめとする実践的な研究論文を掲載する雑誌への執筆・投稿も積極的に行い、成果があればそれも評価に加える。</p>	
教科書		
参考書	『スポーツパフォーマンス研究』(http://www.sports-performance.jp/)にこれまでに掲載された研究論文	
オフィスアワー	<p>随時だが、事前にアポイントをとることが望ましい 山本(スポーツトレーニング教育研究センター2階センター長室)、 高橋(研究棟8階809教員研究室) 松尾(研究棟6階608教員研究室)、前田(研究棟4階405教員研究室) 金高(大学院棟3F 4教員室)</p>	